

自衛官募集相談員が学校との連携強化に寄与

神奈川地方協力本部上大岡募集案内所（所長 平原1陸尉）は、6月30日（金）、横浜市立金沢高校を訪問し、学校長に対し平成29年度自衛官募集に関するご理解と協力を依頼した。

本訪問は、高校生の募集解禁に先立ち毎年実施しており、募集種目の説明に併せて、陸海空自衛隊の職種紹介、オープンキャンパスやイベント案内等を行っている。

当日は、自衛官募集相談員で同校OBでもある小幡氏にも同行していただき、昔話などを交えながら和やかな雰囲気での面談となった。同校からは毎年数名が防大や防医大を受験しており、特に防大の訓練科目の説明に真剣に耳を傾けている姿は、今後の志願者獲得を期待できる有意義なものであった。

上大岡募集案内所は、「今後も募集相談員と連携した学校訪問により、優秀な人材獲得に努めていきたい」としている。



市立金沢高校を訪問した
小幡相談員（左）と平原所長

高校にて「防衛医科大学校説明会」を実施

神奈川地方協力本部市ヶ尾募集案内所（所長 近藤1空尉）は、7月5日（水）、桐蔭学園高校（横浜市青葉区）において、防衛医科大学校の採用説明会を実施した。

同校は例年多くの防衛医科大学校（医学科）の受験者を輩出しており、参加した多くの生徒に防衛医科大学校の概要や生活環境、採用情報などについて説明した。生徒たちは、熱心に説明に聞き入り、「自衛隊の医師になって、災害派遣で医療活動をしたい」「海外で、国際貢献したい」などの声が聞かれた。

市ヶ尾募集案内所は「今後も、高校等での説明会を通じて、生徒たちや先生方に自衛隊の活動を理解していただくとともに、募集成果の拡大につなげていきたい」としている。



防衛医大の説明に聞き入る桐蔭学園高校の生徒たち
（奥 所長近藤1空尉）